

付 け て み ま せ ん か

課題句

中日新聞・東京新聞コラム特別募吟

思いがけない好きのスタート さくら



(思いがけない好きのスタート さくら)  
この七七句をよく読んで、思い浮かぶことを五七五句にして付けてください。どんな気持? きっかけは何?

(思いがけない好きのスタート)

例1 くしゃくしゃの茶髪なんかならないの けい  
相手はどんなひと? 姿、特徴を思い浮かべて。場所はどこ? いつ? 自分の経験だけでなく想像もして。二句で小説やマンガの場面を作りましょ。爆笑句も歓迎。

(思いがけない好きのスタート)

例2 星を見て今夜も君と長電話 美恵  
どんな恋にしたい? これからの展開も想像して。

(思いがけない好きのスタート)

例3 町角のペットショップのうるうる目 さや  
好きな相手は動物でも食べ物でも。趣味、学問(!!)この世にありとある人工物、地球、宇宙、妖怪変化まで。時事句が作れたらすごい。アイデア勝負ですよー!

(思いがけない好きのスタート)

例4 雨に濡れ白い牡丹が揺れている 郁  
季語も使い、海や山、自然界の美しい風景もぜひ。詩人は抽象世界に飛翔して。脳の体操がんばれー!

(思いがけない好きのスタート さくら)

付け句 (五七五句)

作者名

(本名)

学校名

学年

組

先生のお名前

第34回豊田市民総合文化祭・桜花学園大学生涯学習研究センター「とよたキャンパス連句まつり2006」

I 付け句とは? . . . . .  
誰かの句に誰かの句を付ける!

★日本の伝統文芸の連句(俳諧連歌)は、誰かの句に誰かが付けるコミュニケーション文芸です。原則として五七五句(長句)に七七句(短句)を、七七句には五七五句を付けます。

★今年で十六年目を迎える中日新聞・東京新聞連載(木)『付けてみませんか』(矢崎藍・桜花学園大学教授)は、前句を出題して読者の付け句を楽しむコラムです。

★桜花学園大学はこのコラムとタイアップして、第4回全国高校付け句コンクールを行います。ぜひ楽しみながら挑戦してみてください。

★専門学校・中学校からのご応募も歓迎です。

★特賞(8)秀逸(20)には表彰状と副賞の図書カード付き。入選(100)には表彰状。

II 付け句の原則

1 今回の付け句は五七五句です。五・七・五は声を出したときの音数です。

写真 しやしん(3音)  
先生 せんせい(4音)  
さつきのしらせ(7音)  
プラットホーム(7音)

2 前句(前の句)とワンセットまなぐで読みますから、原則として前句と同じ言葉(思い・好き・スタート)を重ねないように。

★友達と見せ合い相談し合って付け句を楽しみましょう!

★上の応募用紙一枚に三句まで書けます。

★作者名はペンネームOK!

本名も必ず書いてね。

